

自分らしさと違いを活かしあう社会へ



NPO法人GEWEL
2024
アニュアルレポート

<http://www.gewel.org>

自分らしさと違いを活かしあう社会へ！



Global グローバルな視点で
Engagement 主体性をもって関わり
Wellbeing 心身ともに良好な状態で
Excellence 卓越した価値を発揮する
Leadership リーダーシップ



リーフのシンボルに、GEWELの「G」と「芽生え」や「向上心」の意味を含め、成長する姿を新緑の青葉で表現しました。多様性社会に関心を持つ気持ちが「芽生え」、葉っぱのように「成長」する社会になることを願っています。

異なる個性の一人ひとりが自分らしさを発揮し、お互いにその違いを活かしあう社会を目指しています。見える違いや見えない違いに気づき、異なるものとして尊重する。自律した個が相互に影響しあい、価値を生み出す。インクルージョン社会に成長することを願っています。GEWELはダイバーシティ&インクルージョン（D & I）に共感するひとを増やし、違いを感じる場を提供することで、D&Iの共感者と実践者が広がるよう活動しています。

ビジョン

多様な個性をもつ一人ひとりが、自分らしさを発揮し、違いを活かして成長しあえる社会を目指します

ミッション

私たちはダイバーシティ&インクルージョン（D&I）の意義を広め、理解を深められる場を作り、一人ひとりが実践できる社会創造に貢献します

ビジョン・ミッション・タグライン

ビジョン

多様な個性をもつ一人ひとりが、自分らしさを発揮し、違いを活かして成長しあえる社会を目指します

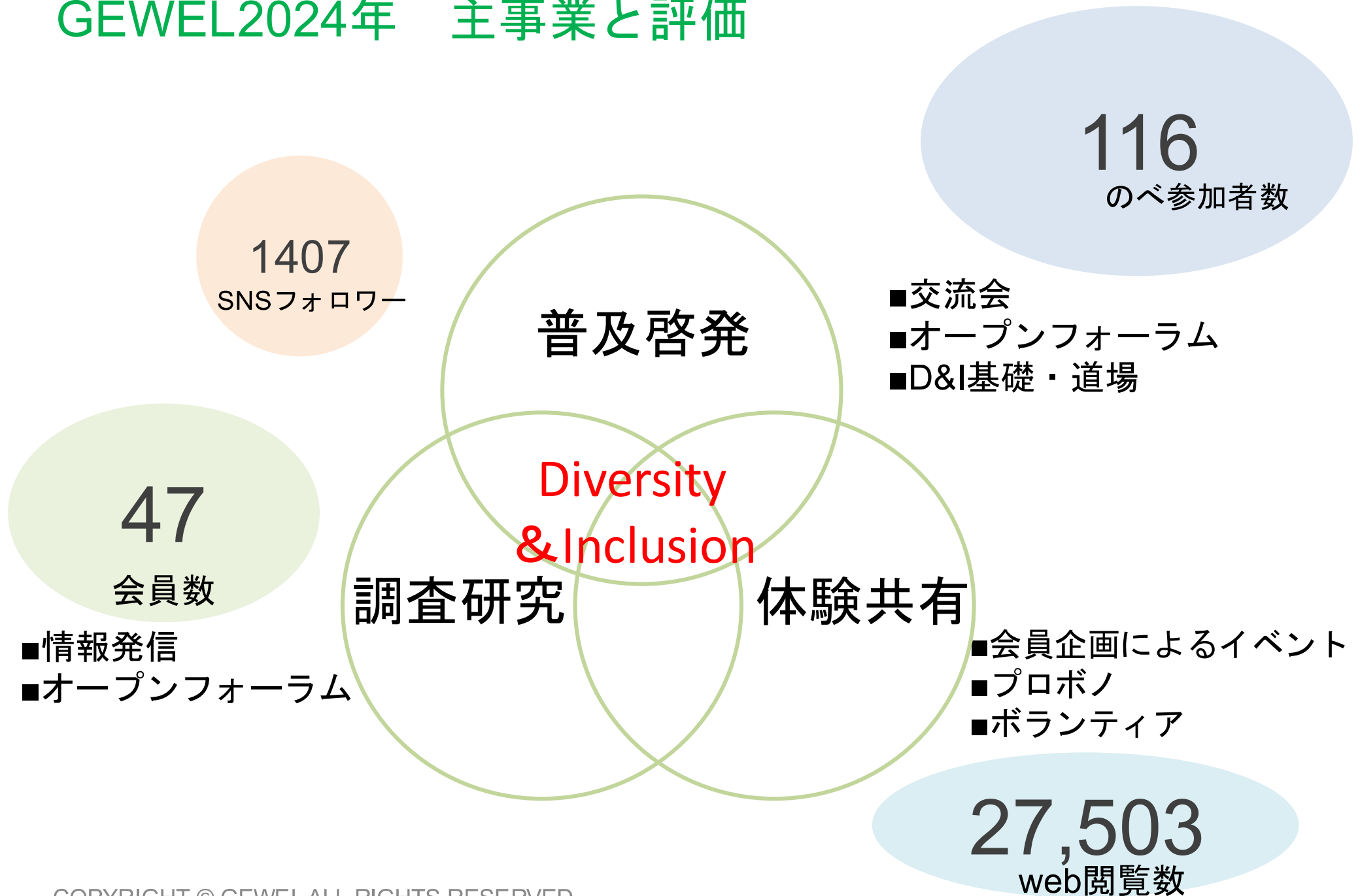
ミッション

私たちはダイバーシティ&インクルージョン(D&I)の意義を広め、理解を深められる場をつくり、一人ひとりが実践できる社会創造に貢献します。

タグライン

自分らしさと違いを活かしあう社会へ！

GEWEL2024年 主事業と評価



活動トピックス - GEWELオープンフォーラム2024

毎年恒例のオープンフォーラムは「組織の未来を共に考えるために」～ダイバーシティ専門家の力を最大限に活用する～」をテーマとし、開催しました。今やD&Iは人事部門だけでなくあらゆる業務に深く関わっています。プロモーション、イベントや商品の企画、日常的なコミュニケーションに影響を与えています。ダイバーシティ推進に尽力する企業担当者のご登壇で事例を共有したり専門家の知見を活用することで問題発生を未然に防ぐ企業事例などを紹介することでダイバーシティの効果を感じていただく機会となりました。



日時：11月30日（土）19:30～21:00
場所：オンライン (Zoom)

活動トピックス - 理解促進の場

【D & I 基礎】

D & Iを知りたい、社内に展開したい、というお声におこたえするため、D & Iを初めて学ぶかたのための標準的な教材を作成しました。100名以上の方々にご受講いただき、組織と個人の両方にご活用いただけることを確信しました。

基本的な用語や考え方をまとめていますが、数値情報や具体事例なども加えることで応用することもできました。



【ダイバーシティ推進者研修】

ダイバーシティ推進担当者の不安を解消し、覚悟を育む「ダイバーシティ研修」が始まりました。様々な切り口からダイバーシティを考える場。女性活躍、障害者雇用、LGBTQ、個人内多様性などを、理事の専門を活かし、一気通貫で学べるよう構成したものです。担当者交代時期にあわせて春と秋の2回開催で業種業界を越えた学びのネットワークを提供することができました。



活動トピックス - ネットワーキング

ダイバーシティ推進者が海外に行ってきたこと感想会 ースペインとオーストラリアに行ってみてー



ダイバーシティを日本の外から考えるネットワーキングをつくりました。2つの海外イベントに参加した理事による情報の持ち帰り会です。1つめはGEWELが創立当初から参加している「Global Summit of Women 2024」。世界中から1,000人以上の女性リーダーが一堂に会し「女性と経済」を話し合う場です。今年はスペインのマドリードで開催されました。2つめは40年の歴史を持つ南半球最大のLGBTQの祭典「マルディグラ」です。オーストラリアのシドニーで開催されました。参加者の関心も高く盛況なネットワーキングとなりました。

日時：11月30日（土）19:30～21:00 場所：オンライン (Zoom)

財務報告

業績及び財務状況レビュー

安定した収益構造とはいえませんが、財務状況は回復しました。昨年定めた方針にもとづき、新たな無形資産を築く初年となりました。

会員の減少は否めませんが、会費依存から事業中心の収益構造に転換する過程としては大きな問題はないと判断しています。

多様性への関心が高まると同時に、DEIへの抵抗に対する懸念も聞こえています。組織がダイバーシティを継続的に推進できるよう、支援の幅を広げる必要があります。

引き続き収益改善に取り組めます。

* NPO法人GEWELでは持続可能な運営を行っていくため、NPO法人会計基準に準拠して財務報告の作成及び税務申告を行っております。また、ご支援いたたく皆様、正会員、賛助会員、法人会員の方々に対して適正な開示に努めてまいります。

収益推移

単位：¥

	2024年12月期	2023年12月期
事業収入	1,727,000	710,000
会費・寄付金	200,000	255,000
その他	645	37
収益合計	1,927,645	965,037

純利益推移

	2024年12月期	2023年12月期
正味財産増減額	52,288	△1,150,793

財政状態推移

	2024年12月期	2023年12月期
資産合計	3,355,754	3,422,090
負債合計	91,441	210,065
正味財産	3,264,313	3,212,025

団体概要

法人名	特定非営利活動法GEWEL (通称：NPO法人GEWEL)
所在地	東京都中央区日本橋蛸殻町 1-24-4 井川ビル2F
コンタクト	office@gewel.org
URL	http://www.gewel.org/
代表理事	小嶋 美代子
副代表理事	山田 弘
理事	稲葉 哲治
理事	篠田 寛子
理事	五十嵐 ゆり
監事	柚木 理雄

沿革・活動

- 2003年 Global Enhancement of Women's Executive Leadership 活動を開始
NPO法人GEWELを設立
- 2004年 第1回働く女性の意識調査実施
- 2005年 ダイバーシティ推進活動を開始
- 2006年 第2回働く女性の意識調査実施
- 2007年 ダイバーシティ&インクルージョン目的を明確化
- 2008年 ダイバーシティ推進室長の会実施
管理職のダイバーシティ意識と行動調査を実施
- 2009年 ダイバーシティ・ベンチマーク調査実施
- 2010年 ダイバーシティ・ベンチマーク調査アメリカで実施
- 2011年 Diversity & Inclusion Leadership
- 2012年 GEWEL Entrepreneurs 発足
- 2013年 経産省ダイバーシティ経営企業100選に協力
- 2014年 他団体とのコラボレーションを積極推進
- 2015年 新体制にてスポーツ＊ダイバーシティ開始
- 2016年 GEWELオープンフォーラム国内4拠点に拡大
- 2017年 第3回働く女性の意識調査実施
体験共有型D&Iプログラムを開始
- 2018年 東京2020組織委員会「D & I 宣言」イベント
- 2019年 ダイバーシティ認知度調査実施
- 2020年 リモート運営の強化
- 2021年 ダイバーシティ認知度調査実施
- 2022年 D&I道場開始
- 2023年 D&I基礎開始
- 2024年 ダイバーシティ推進者研修開始



GEWEL

自分らしさと違いを
活かしよう社会へ